

## 《各学部におけるキャリア教育の取り組みを紹介します》

キャリア教育の目標として、希望する生活や進路を自己決定・自己選択できる力の育成があります。

会津支援学校ではキャリア発達課題として、キャリアプランニング能力（決める力・選ぶ力）を重視しています。以下のように、小学部から経験を積み重ねながら少しずつ向上させていきます。

今回はキャリアプランニング能力の一部の（決める力・選ぶ力）を取り上げます。

-  **小学部** 自分の好きなことややりたいことを選ぶ。
-  **中学部** 自分の得意不得意を知り、やりたいことを決める。
-  **高等部** 自分の得意不得意を知り、自己の特性に合った進路先を選択する。  
(会津支援学校キャリア教育計画キャリア発達課題より)

「キャリア発達の視点で児童生徒の能力を育てる」という意識で、小学部から高等部まで働く力を段階的に積み重ねます。

### <小学部>

6年生を対象にした中学部作業学習見学の事前学習を行いました。作業学習とは何か、どんな作業内容があるのかなど、どの児童も大変興味をもって話を聞きました。作業学習で使用するミキサーを見て、「はい、これがいいです。」とすぐに発言する姿も見られました。紙すきやラミネートはがし、マット編みや刺し子などの説明を受けて、「面白そう。」といった感想の他、「それを勉強して上手に物を作れるようになりたい。」と、中学部での自分の姿を想像しての感想も聞かれました。作業学習の内容を知ることで、中学部に進学するという意識がさらに高まりました。

また、働くために必要な力の学習の中で、将来の夢についても話題になりました。パン屋、ガソリンスタンドの店員、ドン・キホーテの店員など具体的な職業まで考えて発表することができました。



### <中学部>

中学部では、様々な事業所や一般企業を見学する学習を行っています。今年は、「ベーカリー&カフェコパン」様や「コパン・クラージュ」様、「ファーマーズマーケットまんま〜じゃ」様の御協力により、実際の仕事を見学させていただきました。どんな仕事があるのか、何時間働くのか、給料はどのくらいもらえるのか、休憩時間はどんなことをするのか、などといった質問をして自分の生活と照らし合わせながら考え、働くことの理解を深めました。働く人たちの様子を見た生徒たちからは、「自分でできることは自分でできるようにしたいです。」「ぼくは野菜や果物の名前がすぐに言えないので、少しずつ覚えていきたいと思いました。」といった感想が聞かれました。



### <高等部>

高等部では、11月13日（月）～11月24日（金）までの9日間、「現場等における実習」として、様々な一般企業や事業所で実習を行いました。今回初めて実習に行った1年生からは、「実習初日は緊張して、スタッフさんに声をかけることが難しかったけれど、最終日は報告できるようになりました。」「実習始めの頃は不安で声が小さかったのですが、最後の方は大きな声を出せるようになりました。」という感想が聞かれました。今回の実習を振り返り、「今回は接客の仕事を行ったが、次は一人で取り組む仕事をしてみたい。」「今回の実習で取り組んだような仕事を、次の実習でもやってみたい。」といった、自分の適性を考えて仕事を試してみたいという感想も聞かれました。実習での成果や課題を生かし、卒業後の進路選択に役立ていきます。

